

サントリーグループの  
東日本大震災復興支援活動

SUNTORY  
東北サンせんプロジェクト  
since 2011

..... 2022年 第2期 .....

# みらいチャレンジ プログラム

【第2期】2022年5月9日(月)締切

あなたの活動を  
支援します!

新しい活動で  
東北をさらに  
盛り上げたい人  
大募集!



## 東北の未来を、あなたと。



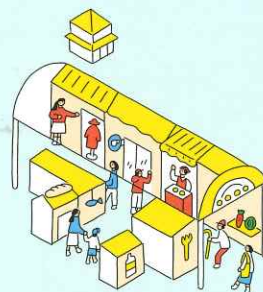
東北で暮らすたくさんの人の日常が一変した  
2011年3月11日。10年以上にわたり、  
そこでたくましく生きる人たちの奮闘や  
多くの方々のあたたかい支援によって  
それぞれの地域は、一步一步復興の歩みを進めてきました。

そして今も、未来の東北を想い、  
郷土愛やチャレンジ精神あふれる活動を始めようと  
決意を新たにしている人々がたくさんいます。



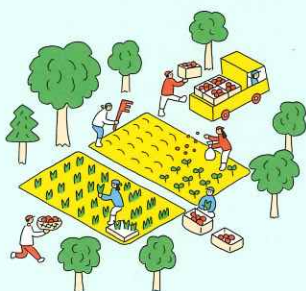
私たちサントリーグループは、  
これまでと変わらず岩手県・宮城県・福島県に赴き  
地域の方々とともに東北を盛り上げたい。  
さらに、東北で新しい挑戦をする人を応援したい。  
そんな想いから2021年2月、「未来チャレンジプログラム」をスタートし、  
40のチャレンジを応援しています。

未来の東北に、  
たくさんの笑顔と希望があふれるようなチャレンジを  
ぜひ私たちに教えてください。



### 「未来チャレンジプログラム」とは

サントリーグループの東日本大震災復興支援「サントリー東北サンさんプロジェクト」の一環として、  
東北の未来づくりのために、岩手県・宮城県・福島県で“地方創生”・“地元活性化”を  
目指して挑戦する皆さまを応援するプログラムです。



【第1期助成先】 329件のご応募の中から厳正な審査の結果40件を採択 ～総額約4,000万円規模で活動を支援～

種別	団体・個人名	事業名	主な活動場所
個人	阿部知幸	東北「食」セーフティネット事業	盛岡市
団体	一般社団法人 トナリノ	ママライター養成を通じた東北の魅力発信事業	陸前高田市
団体	一般社団法人 レッドカーペット・プロジェクト	レッドカーペット・プロジェクト ～みらい世代とつくる椿産業と誰ひとり取り残さない地域社会～	陸前高田市
団体	株式会社 浄法寺漆産業	盛岡・大ケ生 ウルシの里復活事業	盛岡市
団体	株式会社 バイロッドフィッシュ	「三陸鉄道を活かした地域創生」を学ぶ自治体職員の乗車研修旅行と「次の10年読本」制作	盛岡市
個人	菊地憲野	宮沢賢治の想念「イワテヤマナシ梨園」創生事業 ― もう一度、北国に春を	奥州市
団体	北浜老人クラブ	「慰霊と感謝の碑」の周辺整備 ～ツナミ メモリアルパーク～	山田町
団体	希望と笑顔のこすもす公園	被災地の子どもたちに遊び場や体験学習を提供し、子どもたちの笑顔を増やす活動	釜石市
団体	合同会社 田野畑ライフ	ブドウとウニの循環型農漁業試験事業	田野畑村
団体	宗教法人 吉祥寺「みんなの寺子屋」実行委員会	みんなの寺子屋事業	大槌町
団体	特定非営利活動法人 北いわて未来ラボ	てづくりスマート水産業 ～HAMA・ミ〜ル～	久慈市
団体	特定非営利活動法人 風花	被災者・障がい者・地域住民の交流拠点となるカフェ「Rokka(ろっか)」整備事業	野田村
団体	HATARAKU～畑多楽～	畑のポジティブヘルスサポート事業	紫波町

種別	団体・個人名	事業名	主な活動場所
団体	赤坂農園観光組合	体験型 夢つどう農園プロジェクト	東松島市
団体	いしのまき子どもセンターコンソーシアム	「らいつ防災プロジェクト」石巻市子どもセンターらいつ(児童館)における子ども・乳幼児親子を主体とした防災プロジェクト	石巻市
団体	一般社団法人 プレーパークーズ	子どもを真ん中に置いた地域コミュニティづくりを県内に波及させるプロジェクト「プレーパーク・宮城モデル」	名取市
団体	一般社団法人 サスティナビリティセンター	観光×学術が生むサスティナブルなまちづくりプロジェクト	南三陸町
団体	雄勝硯生産販売協同組合	チャレンジ! 国産天然スレート試験生産10,000枚 ～近代洋風建築とスレート民家 ふたつの景観保全をめざして～	石巻市
団体	女川町のど自慢大会実行委員会	輝け! ハッピーボイス! ～女川町のど自慢大会!	女川町
団体	公益社団法人 こどもみらい研究所	石巻日日こども新聞	石巻市
個人	後藤大輝	三陸リアス鹿活用プロジェクト	女川町
個人	佐々木宏美	元被災者ママが内職で生活を豊かにするプロジェクト	気仙沼市
団体	仙台八木山防災連絡会	若者・子育て層の力を引き出した地域防災・地域づくり体制の構築	仙台市
個人	高橋佳子	子どもの笑顔元気ミュージカル	亘理町
団体	特定非営利活動法人 まなびのたねネットワーク	MIYAGIKIDS TRY事業	石巻市
個人	中村未来	あげぽストが結ぶ心の輪 ～震災から生まれたある物語を伝えるプロジェクト～	南三陸町
個人	宮本竜太	「学校の裏山」子どもの森プロジェクト	石巻市

種別	団体・個人名	事業名	主な活動場所
団体	会津新富座と歩む会	～会津の映画文化の復活を目指して～ 旧映画館「会津新富座」支援企画	会津美里町
団体	一般社団法人 あんだんて	みらいへ生きる力を育てる第3の居場所づくり	白河市
団体	一般社団法人 とみおかウィンドメーヌ	富岡町におけるワインづくりを通じての地域資源創出および人材交流活性化のための事業	富岡町
団体	いわき・双葉の子育て応援コミュニティcotohana	福島県富岡町における子どもの居場所づくりの実践と、子ども支援ネットワークの形成事業	富岡町
団体	NPO法人 いわきの森に親しむ会	自然体験活動フィールド整備と自然学校の取り組み	いわき市
団体	特定非営利活動法人 小野自然倶楽部	夏井川渓谷サイクリングと鉄道の旅	小野町
団体	特定非営利活動法人 共創のまちサポート	テイクアウト&デリバリー型コミュニティ食堂事業	いわき市
団体	特定非営利活動法人 中之作プロジェクト	これからの「暮らし」をつくっていく拠点「コウノヤ」設立プロジェクト	いわき市
団体	特定非営利活動法人 勿来まちづくりサポートセンター	勿来の関の新しい魅力創出のための地域資源活用プロジェクト	いわき市
団体	特定非営利活動法人 はるなか	地元産漆を活用した若手職人の生業づくりと環境に優しい素材としての漆発信プロジェクト	会津若松市
団体	特定非営利活動法人 Lotus	孤立化させない子育て世帯の居場所の創出	会津若松市
団体	山都そば三大まつり実行委員会	山都そばグレードアップ事業	喜多方市
個人	横尾恵美	しゅふコミ 地域主婦が繋がるコミュニティの創出、さらに主婦を福島県の企業PR・マーケティング担当へ、主婦の力で福島県を全国へアピール!	郡山市

第1期助成先の詳細はこちら



Q  
どんなことが、支援されますか。

A  
岩手県・宮城県・福島県内で実施する  
地方創生や地元活性化を目指す新たな活動です。  
個人・団体は、問いません。

たとえば、商店街での町おこしの取り組みや  
地域コミュニティの活性化など。  
岩手県・宮城県・福島県を  
盛り上げる活動をご応募ください。  
支援期間は、2022年7月1日(金)から  
2023年6月30日(金)の1年間。  
この期間に実施する活動を対象としています。

応募条件をチェック!

- 応募時点で次の①から③に掲げるすべてを満たす団体・個人を対象とします。
- ①常時連絡が可能な状態である
  - ②応募する活動が岩手県・宮城県・福島県内での活動である
  - ③岩手県・宮城県・福島県内に主たる活動拠点がある

※既に活動中の団体・個人も対象です。※団体の応募は、1団体1件とします。

対象事例	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域に根ざしたお祭りやイベントの再開などの新しい挑戦</li> <li>●地元特産品を活用した新商品開発</li> <li>●地域の新たなコミュニティの場創設</li> <li>●次世代育成への取り組み</li> <li>●地域の魅力発信に向けたイノベーション事業 など</li> </ul>
------	--

Q  
支援金額は、どれくらいですか。

A  
総額は約3,000万円。  
1団体あたりの上限額は100万円。

上限金額は100万円ですが、支援対象となる経費は事務局諸経費、スタッフ人件費、備品費、消耗品費、広報・通信費、資料費・印刷費、謝金等です。そのため、採択されても支援額を全額支援できない場合があります。また、審査で費用項目を限定する場合があります。 詳細は、みらいチャレンジプログラムのホームページにてご確認ください。

Q  
選考のポイントはどんなところですか。

A  
地域活性化、郷土愛・チャレンジ精神、波及効果。

各分野の学識経験者や専門家で構成する選考委員会が厳正に審査し、支援者・支援団体を選定します。  
※各県の審査員の方々は中面をご参照ください。

ここがPOINT! ①  
地域活性化

地域社会に貢献し、  
そこに暮らし関係する  
人たちの笑顔が  
増えることをイメージできる。

ここがPOINT! ②  
郷土愛・  
チャレンジ精神

震災で継続困難となっていた  
活動の復活と次世代継承、  
もしくは新たな視点で  
発展させるチャレンジ精神が  
感じられる。

ここがPOINT! ③  
波及効果

実施エリアだけでなく、  
他地域にも  
影響を与えられることが  
想像される。

選考の流れ

2022年5月9日	募集締切
5~6月	審査
7月中	決定 審査結果通知 奨励金贈呈
2023年1月	中間報告書提出
8月	活動報告書提出



高橋 陽子  
公益社団法人  
日本フィランソソビー協会  
理事長

第1期は各県から数多くの申請をいただきました。申請用紙から、各地で、故郷への思いを力に、地域の課題に粘り強く取り組んでおられる様子が伝わってきて、頼もしさと共に、こちらが勇気をいただきました。奨励金を届けた40団体/個人の皆さんは、コロナの状況下でも、未来に希望を持ち、工夫しつつ活動しておられます。第2期も地域のチャレンジを応援させていただきますので、地域を明るく元気にするようなプロジェクトをお待ちしています。

※選考の流れは予告なく変更になる場合がございます。  
※2022年7月中に応募者本人・団体に審査結果を通知し、応募書類に記載された応募者本人・団体名義の預貯金口座へ奨励金を送金します。

【その他 注意事項】

- 奨励金の使途については、活動レポート(所定の書式)を申請した活動終了後2か月以内に事務局に提出いただけます。



# 応募方法

応募は、カンタン3STEP。書留あるいは宅配便でお送りください。

## STEP1

未来チャレンジプログラムホームページより  
応募書類をダウンロード

ダウンロードはこちらから



## STEP2

応募書類に必要事項を記入



## STEP3

書留・宅配便等で送付

封筒等のうらに「サントリー東北サンさんプロジェクト 未来チャレンジプログラム」と  
朱書き配達記録が残る方法で以下にお送りください。

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル244 公益社団法人日本フィランソロピー協会  
「サントリー東北サンさんプロジェクト 未来チャレンジプログラム」事務局  
TEL:03-5205-7580



## 応募期間

2022年3月8日(火)～5月9日(月)当日消印有効

## お問い合わせ先

公益社団法人日本フィランソロピー協会

「サントリー東北サンさんプロジェクト 未来チャレンジプログラム」事務局

TEL:03-5205-7580(月～金 10:00～17:00) メールアドレス:suntorymirai@philanthropy.or.jp

「サントリー東北サンさんプロジェクト

未来チャレンジプログラム」ホームページはこちら

未来チャレンジプログラム

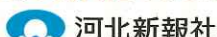
検索



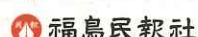
【お問い合わせ】各新聞社でも受け付けております



TEL:019-653-4118



TEL:022-211-1318



TEL:024-531-4161